

令和8年度

四日市港管理組合職員 採用案内



四日市港管理組合の紹介

四日市港管理組合の概要

四日市港管理組合は、地方自治法第 284 条第 2 項に基づく一部事務組合として昭和 41 年（1966 年）4 月に三重県と四日市市を構成団体として設立された特別地方公共団体です。

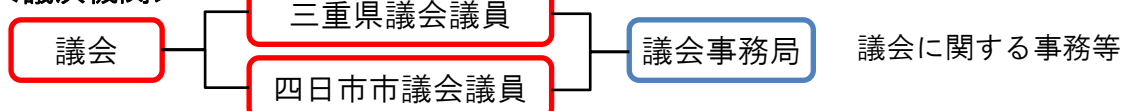
港湾管理者として、四日市港の開発・管理運営、利用の促進、将来計画の策定など、港湾に関する多岐にわたる業務を担っています。

四日市港管理組合の組織

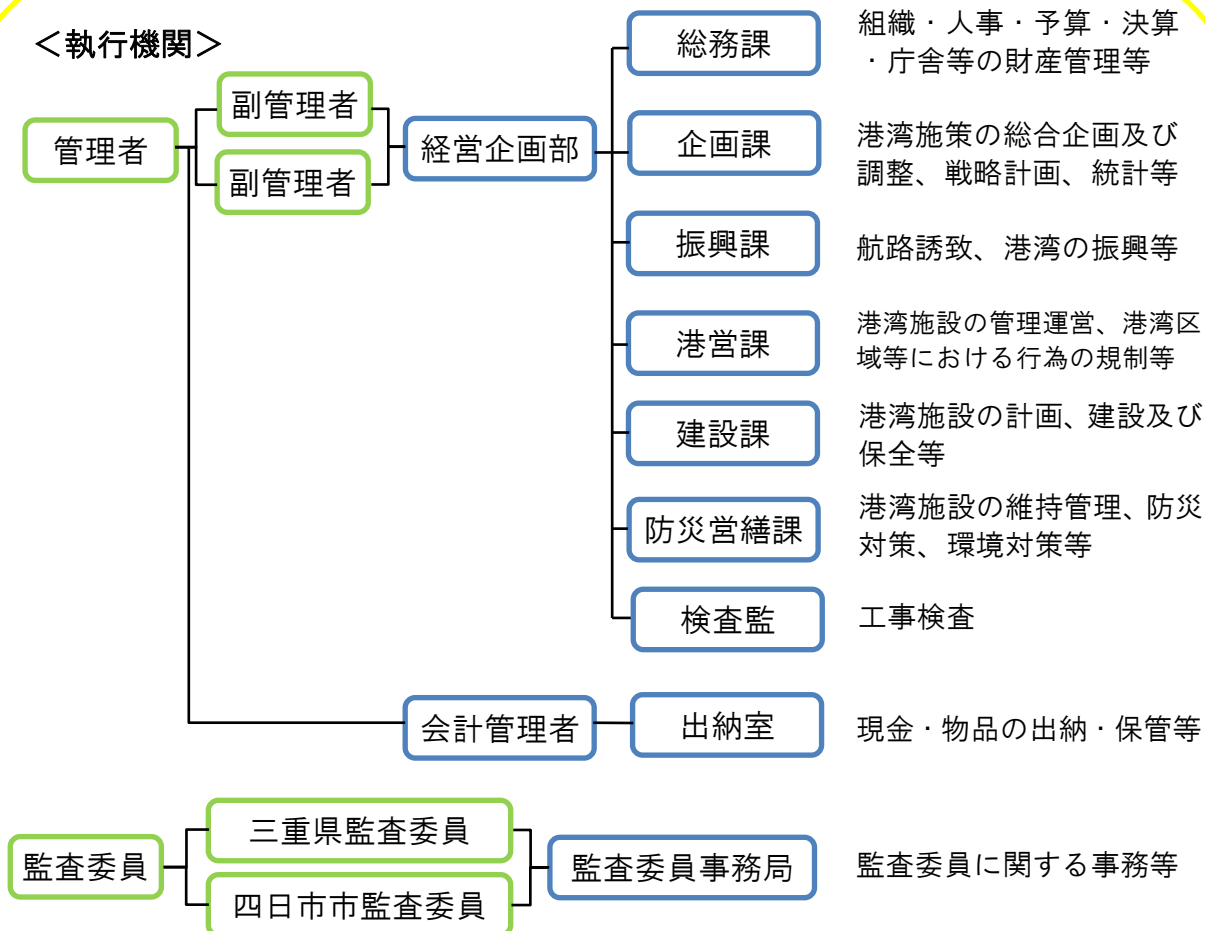
四日市港管理組合の組織は、普通地方公共団体と同じく、議決機関（議会）と執行機関（管理者）からなっています。管理者には三重県知事とその任に当たり、議会は三重県議会と四日市市議会の議員から選出された議員で構成されています。

職員は、国、三重県及び四日市市からの派遣職員並びに四日市港管理組合独自採用職員で構成されています。

<議決機関>



<執行機関>



給与、勤務条件、福利厚生（令和8年4月1日現在）

○給与

<初任給>

・技術職（機関士）

（大学卒）約 264,000 円 （短大卒）約 252,000 円

・技術職（土木、電気）

（大学卒）約 255,000 円 （短大卒）約 242,000 円 （高校卒）約 228,000 円

（金額は地域手当を含みます）

※卒業後の経歴によって、一定の基準により加算されることがあります。

<ボーナス> 年間 4.65 月分

<諸手当> 家庭状況や勤務形態などにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが支給されます。

○勤務条件

<勤務時間> 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（休憩時間 60 分）

<休日> 土曜、日曜、祝日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）

<休暇> 年次有給休暇 20 日（採用年は、4 月 1 日の採用の場合 15 日）

夏季休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、家族看護休暇、介護休暇など

○福利厚生

<健康管理> 毎年定期健康診断を行うほか、健康に関する研修を実施しています。

<互助会> 職員の健康増進と親睦を目的とした野球、サッカー、テニス、卓球、バドミントンや囲碁・将棋など各種大会に参加できます。

（三重県職員互助会主催）

<保養施設> 地方職員共済組合の宿泊施設（相互利用を含む）が全国各地にあり、職員や共済組合で認定された扶養家族が組合員料金で利用できます。

勤務地

職員は四日市港ポートビル（霞ヶ浦地区）にて勤務しています。



令和8年度 職員採用試験 ※必ず受験案内を確認してください。

募集職種、採用予定人数及び職務内容

募集職種	採用予定数	職務内容
技術職 (機関士)	約1名	港湾の管理運営等に関する一般行政事務及び船席指定や所有船舶の運航管理等に関する技術的業務に従事します。
技術職 (土木)	約1名	港湾の管理運営等に関する一般行政事務及び土木事業に係る計画、設計及び施工管理等に関する技術的業務に従事します。
技術職 (電気)	約1名	港湾の管理運営等に関する一般行政事務並びに港湾施設の機械設備及び電気設備に係る設計、施工・維持管理等に関する技術的業務に従事します。

受験資格

職種区分	年齢	資格
技術職 (機関士)	昭和57年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人	3級海技士(機関)以上の免許(機関当直限定免許を除く)を取得している人又は令和9年12月31日までに取得見込みである人
技術職 (土木)	昭和57年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人	学校教育法に基づく高等学校、短期大学若しくは高等専門学校又は大学において土木科又はこれに相当する学科若しくは課程を修めて卒業した(又は令和9年3月31日までに卒業見込みである)人
技術職 (電気)	昭和57年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人	学校教育法に基づく高等学校、短期大学若しくは高等専門学校又は大学において機械科、電気科又はこれらに相当する学科若しくは課程を修めて卒業した人又は令和9年3月31日までに卒業見込みである人

採用スケジュール

- ＜受付期間＞ 令和8年8月19日（水）から10月28日（水）まで
- ＜試験日程＞ 令和8年11月15日（日）
- ＜最終合格発表＞ 令和8年12月16日（水）（予定）
- ＜採用＞ 原則として令和9年4月1日以降

試験の方法

○技術職（機関士）

教養試験（40 題 120 分）、作文試験（60 分）、人物試験、適性検査

○技術職（土木、電気）

教養試験（40 題 120 分）、専門試験（30 題 90 分）、人物試験、適性検査

職種紹介

○機関士

管理組合における機関士は、港湾施設の管理運営のほか、企画や港湾計画、ポートセールス、防災対策など様々な分野で活躍しています。

また、船舶に関する知識や海技士免許を活かし、入出港船舶の船席指定やひき船のあっせん、所有船舶の運航管理などの技術的業務も担っています。

○土木

管理組合における土木技師は、港湾施設及び海岸保全施設の整備、維持補修及び災害復旧に係る土木工事の調査・設計・施工・監督の業務を担っています。

また、10 年後 20 年後の四日市港の将来像を描き、港湾空間の開発、利用及び保全の指針となる「港湾計画」の作成なども行っています。

○電気

管理組合における電気技師は、港湾施設及び海岸保全施設の機械設備や電気設備の整備、維持補修及び災害復旧に係る工事の調査・設計・施工・監督の業務等を担っています。

沿岸地域の人々を守る水門や防潮扉、ポンプ設備等の防災施設、上屋やガントリークレーンなどの荷さばき施設、人々の憩いの場である公園・緑地などの環境整備施設など、幅広い施設に携わり、専門性を発揮しています。

先輩職員の声



港営課
熊谷さん（航海士）

Q 現在の業務内容は？

私は主に港内巡視船「ゆりかもめ」の運航・管理を担当しています。また、四日市港をより身近に感じていただくための視察対応や、職員の船舶免許の管理も担当しています。

Q 四日市港管理組合はどのような職場ですか？

私は、前職で自動車専用船の航海士をしていましたが、当時は3か月乗船し、1か月休みのサイクルで働いており、毎日帰宅できる職場に憧れていました。管理組合に転職した今では、自分の時間も確保でき、「ライフ」と「ワーク」の両立がしやすい職場環境だと思います。



振興課
館山さん（機関士）

Q 現在、どのような業務を担当していますか？

私は主に四日市港まつりやまちあるきイベントの企画・運営を担当しており、地域の皆さんや関係団体と協力しながら、四日市港をより身近に感じていただけるようなイベントづくりに取り組み、地域への親しみやにぎわいを創出する業務に携わっています。

Q 四日市港管理組合職員として働くことの魅力は？

管理組合は三重県や四日市市、国からの派遣職員のほか、私のような管理組合独自採用職員で構成されています。同じ担当内でも技術職や事務職など様々なバックグラウンドを持つ職員がいて、活発に意見を出し合える面白い職場だと感じています。部署によってはデスクワークだけでなく現場での対応も多いので、ぜひ皆さんの経験や知識をここで活かしてみませんか。



防災営繕課
伊藤さん（電気）

Q 現在、どのような業務を担当していますか？

私は、管理組合が管理する施設の機械設備や電気設備の維持管理や修繕を担当しており、工事の積算・発注から業者との打合せ、施工の管理まで一連の業務を行っています。

Q 仕事で「やりがい」を感じることは何ですか？

担当している施設には、沿岸地域の人々を高潮や津波等の災害から守るための施設や四日市港の物流を支える施設があり、重要な役割を担っています。責任は重大ですが、四日市港の港湾行政の一翼を担うことができ、やりがいを感じられます。

育児制度等

○主な休暇・休業・勤務時間制度

共通

女性

男性

妊娠前	妊娠	出産	1歳	3歳	小学校入学	高校卒業
不妊治療休暇	5日以内 ※一定の場合は10日以内					
	妊婦の通勤緩和	1日1時間以内				
	妊娠障害休暇	14日以内				
	保健指導または健康診査	必要に応じて取得可能				
	産前産後休暇	産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間)産後8週間				
	男性の育児参加休暇	妻の産前8週間から子が1歳になるまでの期間内で5日以内				
	育児休業	子が3歳になるまでの期間				
	部分休業	子が小学校就学の始期に達するまでの期間で1日2時間以内				
	育児時間	子が1歳9か月になるまでの期間で1日2回各45分以内				
	学校等行事休暇	高校を卒業するまでの子1人につき年1日				
	時間外勤務の免除	小学校就学前の子がある職員				
	深夜勤務・時間外勤務の制限	小学校就学前の子がある職員				
	育児短時間勤務	小学校就学前の子がある職員				
看護・介護	家族看護休暇	4日以内※子の人数に応じて追加付与(最大12日)				
	介護休暇	配偶者、父母、子、祖父母などの介護をする場合で、3回以下かつ合計6か月以内				
	介護時間	配偶者、父母、子、祖父母などの介護をする場合で、3年以内で1日2時間以内				



港営課
森田さん（機関士）

Q 育児制度を利用した感想

私は合計4年半ほど育児休業を取得しました。幼児期に子どもと一緒に過ごし、成長を近くで見ることができ、育児休業を取得して本当によかったと思います。復帰後も、部分休業を取得することで、仕事と私生活の両立がしやすかったです。

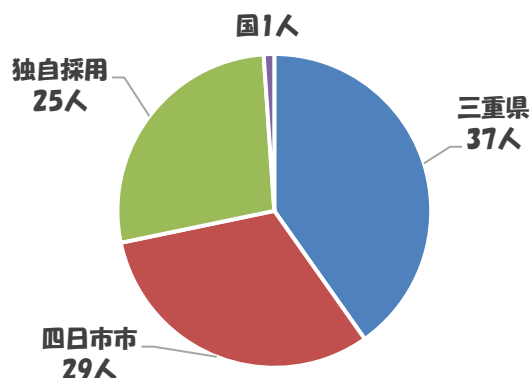
Q 仕事と家庭の両立について

本当に周りの職員のサポートのおかげで、なんとか両立できていると思います。家の都合で早く帰らないといけない日があるため、仕事は早めに進めるよう心がけています。家の事情を上司や同僚が理解してくれているため、とても助かっています。

家事育児に関しては全部完璧にこなそうとはせず、ほどほどにといい気持ちで取り組んでおり、そこが両立の秘訣でもあるかなと感じています。

四日市港管理組合に関する統計データ (令和8年4月1日時点)

職員数 92人

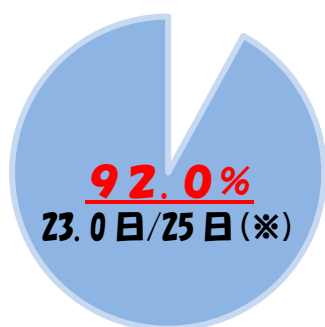


職員の構成



海事 14人 土木 20人 機械 3人 電気 2人
建築 1人 化学 1人 情報 1人

年次休暇等取得率 (令和7年度)



※年次有給休暇「年20日」
＋夏季休暇「5日間」

女性の育児休業取得率

100% (令和3年度～令和7年度)

男性の育児休業取得率

63.6% (令和3年度～令和7年度)

時間外勤務の状況 (令和7年度)

一人あたり 月13.6時間

外貨コンテナ取扱量 (2024年)



取扱貨物量 (2024年)



三重県
NO. 1

ポートビルの高さ**100m**



※長さ20フィートのコンテナ1本を1TEUとしてカウントした単位



○職員採用試験に関する問い合わせ先

四日市港管理組合 経営企画部 総務課 総務担当

〒510-0011 四日市市霞2丁目1番地1（四日市港ポートビル9階）

TEL 059-366-7007 FAX 059-366-7048

職員採用情報ホームページ <https://www.yokkaichi-port.or.jp/yp-jobs.html>

※受験案内や受験申込書は「職員採用情報ホームページ」からダウンロードできます。
窓口でも配布しています。